

# 1 自己評価及び外部評価結果

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070201385		
法人名	社会福祉法人陽気会		
事業所名	グループホーム稲穂		
所在地	長野県松本市梓川梓2758番地3		
自己評価作成日	令和 5年 2月 3日	評価結果市町村受理日	令和 5年 4月 13日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaisokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhvo_detail_2016_022_kani=truet&amp;JizyosvoCd=2070201385-006PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaisokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action_kouhvo_detail_2016_022_kani=truet&amp;JizyosvoCd=2070201385-006PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 5年 2月 13日		

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

梓川の静かな田園の中にあるグループホーム稲穂は、夏には緑に色づいた稲に囲まれ、秋になれば黄金色に色づいた稲穂に季節を感じることが出来る。各居室からは、四季折々の景色を眺めることが出来る。庭を散歩する際も四季を肌で感じる事が出来、庭や畑で収穫できる野菜や果物なども楽しむことが出来る。入居者と職員の関係性も介護する側、される側ではなく互いに助け合い自分の居場所を確認できるそんな関係作りを目指し努力することが出来ている。コロナ禍で運営推進会議も開催することが出来ていないが、近隣施設とは情報の交換をすることが出来ている。運営推進会議が再開できれば行事などにも参加をし交流を深めていきたい。施設敷地内にある(ふれあいホール)を活用して、認知症に関わる活動なども計画して実行していきたい。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

北アルプスの山々を望み、周りをのんびりとした田園風景に囲まれた開放感漂う中に当ホームがある。開設から17年目を迎え「プラス思考のもと(陽気)に過ごす努力を積み重ねて…」という法人理念の下、アットホームな雰囲気大切に利用者を主体に「やらされているんじゃない、進んでやる」をモットーに笑顔で接することを心掛け、寄り添い、日々の支援に当たっている。新型コロナの影響を受け地域行事への参加、外出活動等、制約を受けながらの活動が続いているが、利用者にストレスを感じることなく日々を過ごしていただくよう工夫を重ね取り組んでいる。毎日の日課としてラジオ体操や理学療法士監修による「ゴボウ体操」を行い、合わせて職員のリードの下、歌を歌いながら「嚙下体操」等も行い、1日30分ほど楽しみながら体を動かして体力維持に努めている。また、毎週月曜と木曜の2回、元看護士のボランティアの来訪があり、歌と体操で楽しいひと時を過ごし気分転換を図っている。更に、季節に合わせて福祉車両を利用してドライブを兼ね外出し、春は梓川沿いの桜並木の花見、秋には近くのリンゴ畑を見学して写真を撮ったり、隣の安曇野市にある「室山」まで紅葉見物にも出掛け車窓より季節感を味わっている。また、現管理者がイタリアンレストランのシェフ経験者でもあり「バスタ」「リゾート」「グラタン」等、月1回プロの味を振る舞われるのを楽しみにしている。共用部分で職員と共に歌を歌いながら体を動かしている利用者を見させていただき、一つの家族としての温かさが感じられた。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)		